

胡屋自治会区域 世帯数 3,232	自治会だより ご や	発行 胡屋自治会
人口 男 3,256		編集者 島田 薫
人口 女 3,665		住所 沖縄市胡屋3丁目17番4号
合 計 6,921		電話 933-5090 FAX 933-5092

❖中部地区公民館研究大会開催される!

去る10月19日(金) ちゃたんニライセンターにおいて、「地域のつながりをささえる公民館活動を目指して」を大会テーマに中部地区公民館連絡協議会主催の研究大会が開催されました。ここでは、2名の発表事例を概略紹介します。

事例発表1「高齢者にやさしい住みよい地域づくりをめざして」

西原町千原自治公民館

同自治会は、わずか37戸の世帯でほとんどが高齢者であり、多くの学生が住む地域でもある。このような中、地域交流の場所がないため町社会福祉事業の一環として荒れ放題だった公園を整地して地域交流の場につくりかえ、美化活動等を通じた交流活動を行うなど工夫をこらしている。また高齢者が安心して暮らせるよう子弟を同居させる活動を模索している。

事例発表2「地域高齢者の居場所づくりと災害時安否確認連絡網」

うるま市宮前区自治公民館

宮前区は、約470世帯、人口970名の高齢者が多い自治会である。(高齢化率40%) 同地区は金武湾や石川川にはさまれた海拔4mに位置し、2階以上の建物がない地域である。このため、災害に備えた防災・減災に対する取り組みや意識の高さがうかがえました。特徴的なのは、安否確認連絡網の充実強化を図るとともに日常的に防災資機材の利活用にも力を入れていることである。また、日頃の備えとして、自主防災組織のメンバーだけでなく、区民が参加可能な各種サークル活動を数多く作り、会員連絡網を網の目のようにはりめぐらすよう努めている。災害時に活用する組織として位置付け防災に強い地域づくりを目指している。

★お知らせ★

1 平成30年度胡屋自治会敬老会の開催!

皆で80歳以上の高齢者の長寿を祝いましょう!

と き: 平成30年11月11日(日) 昼12時

と ころ: 胡屋自治会館多目的ホール(1階ホール)

会 費: 一般参加者 1,000円

2 自治会地域クリーン活動に参加しましょう。

日 時: 平成30年11月4日(日) 午前9時より

集 合: 自治会館駐車場

地 域: 仲宗根町、胡屋1丁目

3 11月の会費徴収は次のとおりです。

自治会費: 1,500円(10,11,12月分)

赤い羽根募金: 500円

複十字募金: 300円

歳末助け合い: 300円

合 計 2,600円

がじまる会社会見学

* 平和の尊さを希求!

* 地域防災力の強化を目指して!

がじまる会メンバーは、去る10月15日(月) 南風原町文化センターや一般公開された沖縄陸軍病院壕内を視察し、南風原における沖縄戦の実相を肌身で感じ、平和の尊さを希求した。

また、糸満市西崎ニュータウン自主防災会を訪ね、糸満市自主防災組織連絡協議会会長の講話を受講し、先進的な取り組みを学んだ。同地域は、世帯数約250世帯、人口約750人、海拔3、2mの低地にあり、津波発生時の災害が懸念される地域である。同防災会では、災害時の避難に支援が必要な高齢者や障害者の名簿を作成し、昼夜問わず避難誘導訓練など防災対策に力を入れている。

通常毎月1日は、胡屋老人クラブ寿会の定例会です。